

京都税理士協同組合ニュース KYOZEIKYO

発行所
京都税理士協同組合
発行人 廣瀬 伸彦
編集人 有田 行雄
〒604-0943
京都市中京区麩屋町通御池上ル
上白山町 2 5 8-2
電話(075)222-2311
E-mail kyozei@kyozei.or.jp



ニューカレドニアにて

編集委員 佐々木 英樹

第34回通常総会開催

理事長挨拶



理事長
廣瀬 伸彦

本日、ここに第34回定期総会のご案内を申し上げましたところ、梅雨もやっと明け、暑さ誠に厳しい中、多数の組合員、賛助会員の皆様方にはご出席を賜わり有難うございます。

又、ご来賓の皆様には当組合総会のためにご臨席の栄を賜わり有難く、高い所からではありますが、厚く御礼を

申し上げます。

さて、私は昨年新しく理事長に選任を賜わり、以後1年、昨年に議決されました事業計画案、予算案にもとづき、計画の実行と予算の執行に努めて参りました。

当組合の収入の大半を占めます事業収入の保険部門につきまして、昨今の我国経済の好転の影響を受けて、解約率の低下、新規契約の増加等によって対前年比104%の収入増加をみる事が出来ました。

これは経済の影響もさることながら新規代理店への積極的な取組みと、各代理店組合員の目標達成のご尽力の賜物であり、又、生保各社の責任者より賜わりましたご協力とご努力の賜物であります。

他の部門の成果は、新しい会館も2年目を迎え、良好な立地から貸室収入も増え、学院部門では新会館をフルに活用して、時宜に適した研修会、講座を開催し、利用しやすい会館として多くの組合員とその職員に従来にない利用をいただき盛況となり、学院収入にても好成績を上げることが出来ました。

さらに、独自の事業として発行しております「税務便覧」も、使い勝手の良さから多方面からご好評をいただき、当初の目標を上まわる成績を上げ、京税協の「税務便覧」として定着をして参りました。その他、諸々の事業収入につきましてキメ細かく各委員会の先生方が収入増大の施策を考案し、実行いたしました。

支出の面では冗費の節減に努める一方、会館教室の

使用の利便のため古い机、古いイスの入れ替えや、事務機器の入れ替え、新しいソフトの利用など積極的に事務面における効率の良い支出を行って参りました。しかし、まだまだこれからも会館の使い勝手の良さを追求して組合員の会館として参りたいと存じております。

又、永年にわたり馴れ親しんでいただきました当組合発行の「税理士会員名簿」は個人情報保護法の面から従来の形態では発行出来ず、新たに「組合員名簿」として発行させていただきましたが、今後は一段の工夫を加えて以前にもまして使い易さを追求して参りたいと思っております。

次年度における事業計画では、従来の成果をしっかりと守りながらも将来に向けて当組合が更なる発展を遂げる事の出来る施策を実行して参りたいと存じます。

特に当組合の根幹であります保険部門につきましては、大同施策のより一層の強力な発展を期するとともに、全税共施策につきましても新しい策を考え、従来にない力を傾注して、両者相まって一段の収入発展の基を作りたいと思っております。

又、提携企業の見直しも充分に行ない、一段と充実した活動が出来る施策を考えます。

これらの施策のためには、組合役員だけの努力では限界もあり、広く組合員皆様方の一層のご協力をお願いしないわけには参りません。

これらのためには、組合員の組合利用率を把握出来るコンピューターソフトの作成も併せて行いたいと考えております。

一方、組合役員と税理士会各支部役員の先生方との

協調をお願いすべく、各支部との交流を密にし、組合が支所を通じて提供する教育情報事業費、支所運営諸費へのご理解を十分に計って参りたいと考えております。

全国に数多くある税理士協同組合の中で多彩な事業活動を行って参りました京税協は先輩諸先生方の強力な指導力によって今日があり、しっかりとこの精神を受けついで発展して参ります。

来期は35周年を迎える節目の年でもあり、より一層の堅実な組合運営と、収益の確保に努めるとともに、常に新しい施策を求めて参りたいと思っております。どうかより一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本日提案いたします議案につきましても熱心にご討議いただき、積極的なご意見を賜りますようお願い申し上げます、開会のごあいさつといたします。



全議案を承認可決

京都税理士協同組合の第34回通常総会が、7月28日京都ホテルオークラにおいて開催された。

開会に先だち、司会の堀田芳孝専務理事より、本年度中にご逝去された組合員の氏名が読み上げられ、上京支所の小山守組合員（都山流竹琳軒大師範小山青山先生）が奏でる尺八の音と共に黙祷を捧げご冥福をお祈りした。

堀田芳孝専務理事が開会を宣言し、廣瀬伸彦理事長が挨拶を述べた。

司会者が議長の選任を議場に諮ったところ、司会者一任の声により原綱宗組合員を指名し議事に入った。

第1号議案 第34期（自平成17年6月1日至平成18年5月31日）事業報告及び財務書類承認の件について、事業報告は小坂文夫総務担当専務理事により、財務報告については二股茂財務委員長により行われた。その後、田中守監事より監査報告がされた。事業報告では、完成から2年目を経過した会館が税理士の社会貢献事業展開の拠点として、また、研修会や会議の場として活用の度合いが増してきていること、特に無料税務相談室は連日盛況であること、そして学院部門の研修会は講座によっては2回以上に分けるほど好評であったこと等の報告がなされた。

第2号議案 第35期（自平成18年6月1日至平成19年5月31日）事業計画及び収支予算（見積損益計算書）承認の件についても、小坂文夫総務担当専務理事、二股茂財務委員長よりの提案があった。事業計画としては、伝統ある事業理念を継承し、時代に相応した堅実



な組合運営を基本とし、より一層の組合組織の拡大と活性化に向けて積極的な事業活動を展開していくこと、また、本年度が創立35周年の記念すべき年になるため、創立35周年記念特別委員会を設置し、記念行事についての検討を行っていくこと等の報告があった。

第3号議案 借入金最高限度額承認の件について、借入金の最高限度額を2億円にしたい旨の説明があった。

各上程議案に対する質問者はなく、3議案とも原案どおり承認可決され、議長は議事の終了を告げ降壇した。

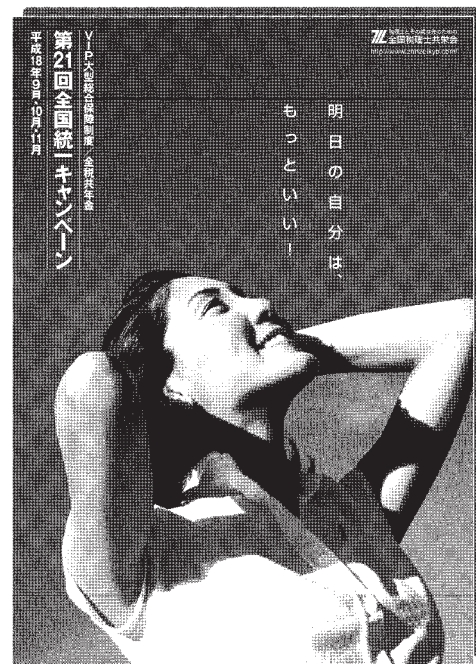
続いて来賓の方々の紹介があり、大阪国税局税理士監理官の村川満夫様他6名の皆様より丁寧なご祝辞を頂いた後、田島博昭副理事長が閉会の辞を述べて総会は無事終了した。

（編集委員 河村澄子）



全国税理士共栄会だより No.362

(2006年6月号)



キャンペーンポスターが決まりました。

ポスターは順次、提携生命保険会社の支社・営業所などに掲出されます。

●第21回全国統一キャンペーンは次の生命保険会社の協力を得て進められます●

- 朝日生命 ●第一生命 ●日本生命 ●明治生命 ●友邦生命 ●高国生命 ●アフラック生命
- AIGエジソン生命 ●アフラック生命 ●マスコム生命 ●AIGスター生命

全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zenzeikyo.com/

京税協・支部連共催 全税共協賛
チャリティーゴルフコンペ開催

全税共VIP君・ランちゃん チャリティーゴルフコンペ

平成18年11月13日(月)

場所/グランバール京都ゴルフ倶楽部

奮ってご参加ください!!お待ちしております☆

【総会講演会】

「21世紀はこころの時代」

～あなたの笑顔が決め手～

講師

心理カウンセラー 下口 雄山 先生

会場の入口で10センチほどのタコ糸を手渡され「何に使うの？」と首をかしげつつ中へと入った。会場内では静かな癒し系の音楽が流れていて、今までの講演会とは少し違った印象であった。

講師である下口雄山先生のプロフィール紹介の後、講演の始まりとなった。

日本のこれまでの教育は、引き締める教育であった。しかし、21世紀の教育はゆるめる教育へと変化してきている。すなわち、ゆるめる（リラックスする）ことにより心の扉を開き潜在能力を引き出そうとすることである。ではゆるめるにはどうすればよいか。その方法の一つに「自律訓練法」がある。この方法は、100年ほど前にドイツのベルリン大学のシュルツ博士により考案され日本で進化した方法である。ここで、入口で手渡されたタコ糸の出番となる。まずタコ糸の端に5円玉をくくりつけ



振り子を作り、糸の端を親指と人差し指とで持ち目の高さまで上げる。そこで意識を集中させて、振り子が前後に次は左右にそして円を描いて揺れるとイメージする。その時の振り子の揺れを覚えておく。

次に潜在能力を引き出すための前段階である心の扉を開けストレスを取る「TORETAたいそう」を教わる。深い呼吸をすることにより、緊張を解き心の統一を図る。次に「私はできるのだ」とプラス思考のイメージをする。そして今一度振り子を持って前後、左右、円を描いて揺れるとイメージする。すると不思議なことに前よりも大きく揺れた人が多かった。

朝起きたときと夜寝る前には心の扉が開いているようで、そのときを利用してイメージトレーニングするのが効果的だそうだ。一番素敵な笑顔の自分の写真を寝たときに見えるよう天井に貼る、朝も見えるように鏡の横に貼っておく、そうして「今日もがんばるぞ、私はできるんだ」とイメージをし最高の笑顔を作る。

そうすると営業の成績があがったり仕事がうまく進んだりするそうだ。初めて会った人の第一印象は、6秒から7秒の間で決ってしまうらしいので、このトレーニングにより、素敵な笑顔を手に入れたいものだ。

最後にもう一度教わったリラックス法の体操をし、心を統一させ気合を入れ拳を高く上げ「やるぞ！」の掛け声で1時間半の講演が終了した。

(編集委員 河村澄子)

京都税理士協同組合厚生会会員のみなさまへ

総合事業保障プラン総合型・L

大同生命の定期保険 AIUの普通傷害保険

90歳までの長期保障、保険料は一定。日本人の平均寿命をこえる90歳までの長期保障。

最高6億円の大型保障。重責にふさわしい大型保障で、事故死亡の場合最高6億円の大型保障です。(大同生命3億円・AIU3億円)

退職金、功労金などの財源として利用。万一一死にされた場合に、保険金を死亡退職金や弔慰金としてご利用になります。定期保険部分(大同生命)には経過年数に応じた払戻金がありますので将来の資金需要に対応できます。

*解約払戻金は、お払込保険料累計額を下回ります。また、解約払戻金は保険期間の経過に応じて一定期間は増加しますが、保険期間の満了が近づくと減少し、満了時には0になります。*加入資格については担当者に確認ください。◎ご検討・ご契約にあたっては、設計書(契約概要)・重要事項のお知らせ(注意喚起情報)・ご契約のおしり 約款を必ずごらんください。



入院、手術の治療にも安心。特約の付加により、病室やケガで入院および手術をされた場合でも安心して治療していただけます。さらに、長期間の入院、生活習慣病の場合の入院も保障が得られる特約もございます。(大同生命)

海外の事故・病室も保障。海外にも安心してご出張、ご旅行していただけます。



大同生命 DAIICHI 大同生命 京都税理士共済支社/ 京都市中京区烏丸通り三条下ル隠頭屋町595-3 TEL 075-256-7102

AIU 保険会社 (エイユー インシュアランス カンパニー) 京都支店/京都市中京区烏丸通三条下ル 隠頭屋町595 (大同生命京都ビル7F) TEL 075-223-1651

TEL: 18-1028 (平成18年6月20日) A-59-780

税理士協同組合の 報酬自動支払制度



ご利用前...

- 自動振替は便利だが、
・訪問回数が減り関与先が心配するのでは...
・関与先からの抵抗があるのでは...
・値下げのきっかけになってしまうかも...
といった懸念を少しもっていたが、

ご利用後...

心配は全くありませんでした！
世の中、口振による料金支払いは当たり前。
今では、すべての関与先に拡大しています！

No.1 の実績

いま最も多く利用されている 税理士報酬専門の自動集金システムです。

全国 12,650 の税理士事務所でご利用中！ (平成18年1月現在)

税理士協同組合事務代行社 株式会社 日税ビジネスサービス 0120-155-551 〒163-1588 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルトワ-29階 URL http://www.nichizei.com/nbs/hs/

大同生命営業社員・代理店表彰式

平成18年5月17日、ウェスティン都ホテル京都「葵殿」において、大同生命営業社員・代理店表彰式が挙行されました。

式は、廣瀬伸彦理事長の開会の挨拶に引き続き、大同生命の久我文昭近畿地区営業本部長の挨拶、平澤政治保険部門担当副理事長の経過報告のあと、受賞者を壇上に上げての表彰に移りました。

営業社員からは、3年連続最優秀賞となった桐本博之さん、優秀賞となった4名、努力賞の代表1名、そして代理店代表の上京支所の安井伸夫先生が廣瀬理事長から表彰状並びに副賞の贈呈を受けました。

受賞者を代表して、最優秀賞の桐本博之さんの3年連続となった「お礼のことは」のあと、森中哉也大同生命京都支社長の謝辞で表彰式の前半部分は終了しました。

後半部分の懇親会は、BATI・HOLICの、「うわー、音の宝石箱やー」と思わず言うてしまう、圧倒的迫力の和太鼓演奏ではじまりました。その後のメインイベント、お楽しみ抽選会(ビンゴゲーム)は、「豪華

賞品空クジなし」で、受賞者には大満足となりました。

最後に、本年度から大同生命京都支社税理士共済営業部から京都税理士共済支社に昇格した支社を代表して竹田成人支社長が保有契約3,000億円達成への決意表明を行い、田島博昭総務部門担当副理事長の閉会の挨拶でお開きとなりました。

受賞者は次の通りです。(敬称略)

最優秀賞 桐本 博之 (16回目)

優秀賞 中山世利子 (3回目) 井上 啓子 (3回目)

三上由里子 (1回目) 山田 祥子 (9回目)

努力賞 小坂 良和 他21名

代理店 安井 伸夫 他67名

(編集委員 有田行雄)



お礼のことは

本日表彰を受けました社員一同を代表致しまして、一言、お礼のことは申し上げます。

この度は、私達の為に、この様な立派な表彰式を挙げて頂き、また只今は表彰状と副賞を、廣瀬理事長より、身に余る励ましのお言葉と共に頂きました事、感激と共に厚く御礼申し上げます。

誠にありがとうございます。

『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』の販売推進に努力したものの、残念ながら本日の受賞者、招待者として今期は該当出来なかった推進員も含め、あらためまして全営業社員を代表し厚く御礼申し上げます。

ほんとうに有難う御座います。

私は3年連続して最優秀賞を頂く事が出来ました。これも偏に京都税理士協同組合と組合員の先生方のお力添えのおかげと感謝の気持ちで一杯です。又それと同時に、まだまだ不十分な活動であった1年間への反省の気持ちと今後への責任感を、全身で強く感じております。

景気も回復傾向にあり京都の企業も業績好転している処も増えて来ており嬉しく思っていますが『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』は景気不景気、業績の良い企業そうでない企業、それぞれに適切なプランを提供する事が出来る素晴らしい制度商品であります。

この『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』に惚れ込んで毎日、いや毎日夜、販売推進活動させて頂いております。

私は先日、『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』に、あらためて惚れ直す機会を得る事が出来ました。私事で大変恐縮に存じますが少しお話をさせて頂きたいと思います。よろしく願います。先月営業用のマイカーの買い替えを検討していました。

条件を満たす二つのメーカーの車でどちらにするか迷い、双方のパンフレットを読み直していました。その時、小さな字で書かれた、次のワンフレーズが目に入り飛び込んで来ました。それは、

“何かをシンプルにするのは、決してシンプルな作業ではない”

と、書かれた一行の文字でした。

私達は毎日多くの情報と知識を得て仕事をしてはいますが完全に消化し、机の引き出しの中も頭の中も整理しいつでもタイミング良く使えるようにする毎日の作業、そうしてお客様や先生方よりのご指示、ご要望にいつでも対応出来るスケジュール管理と健康管理をしている毎日の地道な努力を、理解し支援して頂ける最高の上司に、又一人巡り合えた気分でした。

私の二者択一の作業はその瞬間に終了しました。車の性能でも、デザインでも、価格でもなくこのワンフレーズが記載されている方を選びました。

今、私達は京都税理士協同組合の先生方の関与先企業を訪問させて頂き、“『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』のご案内に寄せて頂きました。”の一言で訪問先企業の社長の懐にスムーズに入って行く事が出来ます。

こんなにもシンプルな営業スタイルを確立して頂く迄、そしてそれを継続させて頂く事が出来る事、それは決してシンプルな作業では無かったと、あらためて思い直した次第で御座います。

“何かをシンプルにするのは、決してシンプルな作業は無い。それを成し遂げたのが『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』である。”

京都税理士協同組合とその先生方、大同生命の関係者の方、そして、その両者の良き関係を築き、続けて頂いている事。そのご苦勞の大きさをあらためてさっするに、身震いするほどの「感謝の念」で一杯になりました。

そうして『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』に惚れ直す機会を得る事が出来ました。

そして今平成18年5月17日惚れ直した『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』と大同生命営業社員との結婚式をさせて頂き、更なる契りを結ばせて頂きたく思います。

媒酌人は、内輪の事で恐縮に存じますが、私が入社以来、色々な場面でお会いする事が出来、お話もさせて頂いた中で、仕事に対する考え方や情熱は勿論、お人柄も含めまして、信頼し尊敬しお慕い申し上げて来ましたお方ご夫妻にお願いしたいと勝手に思い、そのご夫妻のお誕生日を車のナンバープレートに刻ませて頂きました。個人情報漏洩も含めて、寛大な御気持ちでお許し願えれば幸せで御座います。

意識と行動の改革を旗印に、京都支社の全国制覇を願い、着任していただき、お体を心配させられる程、毎日夜、ハードな行動とご指導を下さっている、森中支社長、この大役を是非ともお引受け頂きたく、高いところより甚だ恐縮ですがお願い申し上げます。

そして、俺の女房は、『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』は、保険料は集団料率で安くしてくれる、怪我や病気や手術の費用も用意してくれる従業員からの退職金の準備もしてくれる、法人税の心配から、事業資金の用意、役員の退職金から事業承継迄みんなやってくれる。俺には過ぎたやりくり抜群の女房だと、自慢をして、お一人でも多くの先生方の関与先企業を、1日でも早く、1企業でも多く訪問させて頂きたく思います。

今後とも、京都税理士協同組合と先生方のご支援ご鞭撻の下に、『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』の販売推進活動をさせて頂きたく思います。

先生、どうぞ、宜しく願います。

大変申し遅れまして恐縮で御座いますが、京都税理士協同組合廣瀬理事長はじめ、全相談役の先生、全副理事長、全専務理事、全常務理事、全理事、全役員、全委員、全組合員の先生方、岸見事務局長はじめ全局員様、並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

最後にこれからの仕事への熱意を、今、この場で宣誓をさせて頂き本日の『お礼のことは』にかえさせて頂きたく思います。よろしく願います。

宣誓

私達、大同生命保険京都支社営業社員一同は大同セールスマンシップに則り、人と企業を愛し敬い真実を尊び、又如何なる時にも、全てに感謝の気持ちを持って取り組み、京都税理士協同組合と組合員の先生方の御指導と御支援の下に、保有契約高3,000億円を一日も早く突破し次なる大きな目標に向かって、だいききな、大好きな京都のまちを、人を、企業を『京都税理士協同組合総合事業保障プラン』色に、見事に染め上げるべく、本日の受賞を何よりの励みとさせて頂き、一所懸命頑張る事をここに誓います。

平成18年 5月17日

大同生命保険株式会社森中哉也所管京都支社
営業社員代表

西田貴昭機関第四営業課 桐本 博之